

みんなでも考えよう

市町村合併 ⑥

地区別懇談会を開催



市では、市町村合併に関する考え方を市長が直接市民へ説明するとともに、市民の意見を把握して今後の検討につなげるため、「市町村合併に関する地区別懇談会」を行いました。

今号では、懇談会の概要と参加者から寄せられたアンケートの結果についてお知らせします。

今回の懇談会は、地区住民の代表である自治会長（町内会長）や地区の役員を対象に、市内六か所で開催しました。

懇談会では、市長がこれまでの経緯や今後の方針を述べた後、合併や政令指定都市の制度の説明に続いて、参加者からの質問に答えました（市長講話の内容は左ページのとおりです）。また当日参加者を対象に、合併に関するアンケート調査を行いました。

開催日	開催地区	参加者数
5月24日	荻川	45人
28日	金津	37人
30日	小合	44人
30日	新関	30人
31日	東部・三興野・阿賀満	75人
31日	中央・南部・西部	68人
	合計	299人

市長講話の概要

歴史・個性・将来を考えた市町村合併

私は平成十四年度の施政方針で、市町村合併について政令指定都市に向けて、合併特例法の期限をにらみながら研究を進める」と表明しました。

これまでは「平成十三年度は情報収集と情報提供の年、平成十四・十五年度は行動の時期」と述べてきたことから、新年度にあたり、議会の場で方向性を示したものです。

これからはグローバルなものの方が求められており、新潟市には空港、港湾、高速道路、新幹線など社会資本の集積がなされていることから、当市の観光資源や花産業、バイオリサーチパーク構想なども、こうした社会資本を活用しながら、対岸諸国を視野に入れた大きな枠組みで考えていく必要があります。また、



通学や通勤・通院・買い物などについては、すでに新潟市と一体的な状況ができています（広報にいつ2月15日号をご覧ください）。地方分権の時代を迎え、自己責任・自己決定、自主自立の市町村経営が求められており、それらを担えるだけの政策形成能力と財源がなければ対応できなくなっています。

一方当市では、先人の努力によって「住み良いまちづくり」が進められてきました。鉄道や石油、花産業などに代表される歴史や文化、伝統、あるいは川や丘陵といった当市のアイデンティティーは、これからも大切にしていかなければなりません。

イティーを守るべき都市形態を考えるとともに、歴史的につながりの深かった「三市中蒲」をはじめ、近隣市町村の情勢も勘案した結果、市民の幸せを何よりも念頭に置いて今回の決断をしました。

任意協議会による十分な検討を

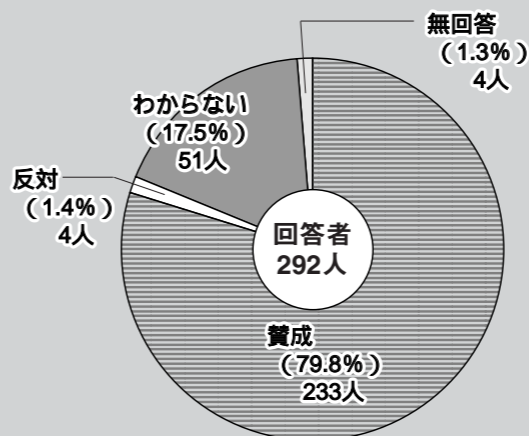
合併についてはいろいろな意見があると思いますが、今後早い段階で任意協議会を立ち上げ、税や福祉などの制度的違いについて十分討議し、それらについて議会や市民に情報提供していくとともに、意見もいいただきながら、どうするかを考えていきます。

皆さんの意見を尊重し、また理解を得ることが大切だと考えていますので、積極的にお聞かせください。

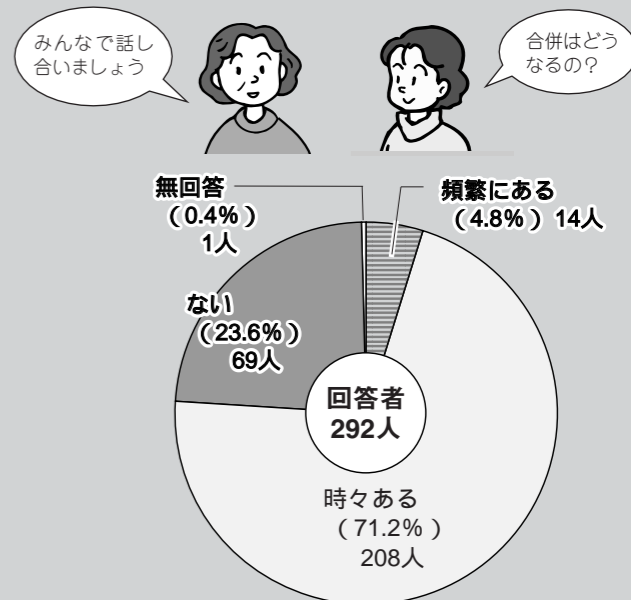
なお、自治会などで集まる際に、合併についての資料や説明が必要であれば、対応したいと考えています。

懇談会参加者アンケート結果

■市では政令指定都市に向けて、新潟市などの関係市町村と具体的な話し合い（任意の協議会）を始め、この話し合いの場における経過や結果を市民の皆さんにお知らせしていきたいと考えています。このことについてどう思いますか？



■身の回りで市町村合併について話題になることがありますか？



■合併に関するあなたのお考えを自由に記入してください。

- 合併については賛成です。今後の進み方、実情について具体的に、项目的にお知らせしていただきたい。
- 合併の相手の市町村と比べて、新潟市の優れている点が多くあると思われる。その新潟の特色長所が埋もれないようほかとの調和をとりながら、新潟市の主体性を保ってほしい。
- 10年前より、4市3町3村での合併協議、新潟広域行政懇談会など政令指定を目指してきた経緯があり、実現させるべきである。県も、拠点都市の発展なくして県の発展なしといっていることから、政令指定に向かっていただきたい。
- 市が合併を進める考えであれば、その理由を市民に分かるように話し、行政だけが独走してしまうよう



なことのないようにしてもらいたい。まず、市民がどのように考えているかを市は率直に見るべきである。国が進めているから、あるいは周りがみんなそうだからでは納得できない。

- 新潟市のイメージがなくなるので合併には反対です。
- 時代の流れとして仕方がない気持ちですが、できることならこのまま新潟市としてほかの周りの市町村と協力していければと思っている。特に行政が遠くなり、サービスが行き届かなくなるのではないかと心配である。老人問題についてはなおさらである。
- 合併することにより市民に対してのメリット、デメリットは何であるかまったく分からない。今の生活が良くなるか、良くなるとしたら具体的に何があるか、悪くなるとしたらどの点があるか。政令指定都市になると不便にならないか、疑問の点があまりにも多くて合併には賛成できない。

これらは合併について記入された意見の一部で、全文は新潟市ホームページに掲載しています。

新潟市ホームページ <http://www.city.niitsu.niigata.jp/>